



NOMURA

のむら商工振興会

第71号 会報

野村周辺地区の活性化と 魅力ある地域づくり

令和6年 年頭の 御挨拶



のむら商工振興会
会長
西村 博邦

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には健やかなる新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

人類には感染症、戦争、気候変動という3つのクライシスがあるとされています。現在コロナ禍は乗り越えつつあるが、ウクライナ・中東の戦禍は未だ収まらず、地球温暖化による異常気象は脅威を増すばかりです。これらの影響により国内では物価高騰・人手不足に陥り企業活動は苦境にたたされています。この経済状況を乗り越える為にも会員の皆様が当商工振興会のホームページを本格活用され企業活動の一助として頂ければ幸いです。

今年は、計画される事業は全て行う予定で進みますが、昨年より北日本納涼花火大会が雨天順延無しとされたので、我々のサマーフェスティバルもそれに伴い開催の有無という問題が発生しますが、いずれにせよ皆様のご協力・ご支援をお願い致します。

おわりに会員の皆様の今年一年のご健勝・ご多幸と各企業の繁栄を心よりお祈り申し上げます。

目次

のむら商工振興会 西村会長 令和6年 年頭の御挨拶	1
音と光の祭典 サマーフェスティバルのむら 2023	2
第23回 会員訪問シリーズ サカエ金襴株式会社	4
会員リレー 高岡信用金庫野村支店 支店長 竹鼻 晋平	5
編集後記	5



サマーフェスティバル のむら 2023 音と光の祭典





令和5年8月4日(金)、北日本新聞納涼花火大会高岡会場に合わせて「サマーフェスティバルのむら2023」を開催いたしました。

コロナ禍の影響で過去3年は中止しており、4年ぶりの復活開催。射水市のご当地アイドル「IMZip(アイムジップ)」が歌とダンスで会場を盛り上げ、来場者も一緒に歌と踊りを楽しみました。また、県内を中心に活動するキトキトロケンローラの「寅さん」も出演し、代表曲を披露するとともにIMZipとの共演もありました。ジャンボクイズ大会では、地元の見童クラブの子供たちなど約60名が参加し、元気にクイズに答えていました。

豪華景品が当たる「うちわ抽選会」には見童クラブの子供たちやIMZipにも協力戴き実施しました。

翌8月5日(土)早朝、会場となった庄川河川敷公園一帯を西村会長はじめ、当会員やボランティア団体、地域住民などが参加し、清掃活動が行われました。





慈悲あふれる社会の発展に 貢献していきたい

問屋町で、雑貨・仏具製造卸業を
営んでおります。

お陰様で2023年9月27日をもちまし
て創立40周年を迎えることができま
した。

これもひとえに皆様のお陰と感謝
申し上げます。

昨今世の中は、オンライン化・ミニマ
ム化などが進み、あらゆるものが今
までにないスピードで変化しておりま
すが仏具・葬儀業界を取り巻く環
境も例外ではありません。

オンライン法要・オンライン墓詣り・仏
壇じまいなどがあげられます。

しかしながら、想いや祈りといった、
人の心に通うものは無くなることは
決してありません。日々の暮らしの
中で後ろ向きな考えになったり、冷
静な判断ができず傷つけあったりと
心が荒む場面もありますが、ご先祖
に感謝、日常に感謝し、心を調える
仏教は昔から私たち人を作る根本
です。私たちのものづくりはそんな
人の心に寄り添い、目に見えない
想いを金襴緞子や様々なテキスタイル
を縫製加工によって形にしてい
ます。

また時代の流れに沿い、これまでの
一般的な仏具だけでなくマルチ
タスクな環境から一時的に離れリフ



レッシュし、自分を取り戻し、生産性
を上げていくホームユースの座禅布
団・インセンスなどのマインドフルネ
スな商品も展開しております。

私たちは宗教的なお道具だけが仏
具なのではなく、人の気持ちに寄り
添ってくれるものは、すべて仏具だ
と思っています。

弊社は仏具の製造を通して、慈悲
あふれる社会の発展に貢献してい
きたいと考えております。



令和5年5月に行われました総会
後の富山県知事政策局長 川津
鉄三様の特別講演を拝聴し、是非
弊社で活躍しておられる従業員さ
んにスポットを当てていただきたいと
思い【第2回とやま女性活躍企業】
に応募させていただきました。

創業以来40年間弊社を支えてきた
社員の9割が女性です。
女性ならではの周りへの気遣い、
丁寧な商品づくり、コミュニケーション
能力、柔軟さなど魅力がたくさん
あります。

しかしながら女性が安心して働き、
キャリアアップができるのは家族の
協力なしではありえません。県外に
出た女性たちが安心して富山に
戻って働けるように、これからも女
性の能力を社会に活かす環境づく
りにつとめてまいります。

みなさまの頼れるコミュニティバンク

高岡信用金庫野村支店 支店長 **竹鼻 晋平**



高岡信用金庫は、令和5年3月に創立100周年、野村支店は12月に開設58年を迎えることができました。これもひとえに、地域の皆様ならびにのむら商工振興会会員の皆様方のご支持の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの5類移行に伴い、徐々に日常を取り戻しつつあります。しかしながら、国内経済に目を向けますと世界情勢の影響を受け、燃料・資源価格が高騰し、円安による輸入コストの増加も相まって物価上昇が起き、まだまだ予断を許さない状況にあります。当金庫では、10月に「地域支援部」を創設し、販路開拓や補助金申請、事業承継や

M&A等、事業者様の抱える「経営課題の解決」をサポートする体制をこれまで以上に強化致しました。お気軽にご相談下さい。

金融機関を取り巻く環境も厳しさを増しておりますが、従来通り預金取引はもちろん、事業性融資にも対応し、午前9時から午後3時まで私を含め9名の職員が皆様方のご来店をお待ち致しております。

最後に、「みなさまの頼れるコミュニティバンク」として、支店職員一同これまで以上に努力して参りますので、今後ともご支援ご愛顧いただきますようお願い申し上げます。



編集後記

- 11月5日(日)開催の富山マラソンに当会から西村会長はじめ多くの会員も参加され、晴天のマラソン日和のもと、力強く当会事務所前での声援に応えられました。
- のむら商工振興会理事中野健司氏(元県建築士会会長)は秋の叙勲において、業界の振興や地域の活性化に尽くされ、旭日双光章を受章されました。誠におめでとうございます。当会においても更なるご活躍を祈念いたします。
- 第71号からはホームページ上で発行(紹介)することとなりました。今後ともよろしく申し上げます。

(広報部会一同)